

市会議案第6号

ロシアによるウクライナ侵略行為に対し平和的解決を
求める決議

上記の議案を提出する。

令和4年3月23日提出

吹田市議会議員 馬場慶次郎

同 澤田 直己

同 西岡 友和

同 矢野伸一郎

同 藤木 栄亮

同 小北 一美

同 山根 建人

同 玉井美樹子

ロシアによるウクライナ侵略行為に対し平和的解決を 求める決議（案）

本年2月24日、ロシア軍は突如として、ウクライナに対し全面的な侵攻を開始した。ロシアは今回の侵攻に当たり、ウクライナ国内のロシア人保護のための緊急的な軍事的措置であることなどを主張しているが、罪なき市民が不当な攻撃にさらされ、至る所で目を覆いたくなるような惨状を呈しており、大規模な侵略行為であることに疑いの余地はない。

このような行為は、武力の行使を禁じる国際法の重大な違反行為であり、真に平和を求める国際社会への悪意ある挑戦であると言わざるを得ない。

また、ロシアは国際平和にとりわけ大きな責任を担うべきである常任理事国の一員であり、平和維持に向けた積極的な行動を行うことを強く求められる立場にある。それにもかかわらず、自らの責務を放棄した今回の暴挙は強く非難されて当然であり、独立国家の領土保全と主権を侵す明白な侵略行為を断じて容認することはできない。

さらに、ロシアは世界最大の核保有国であり、今回のウクライナ侵略において、その使用を示唆しているが、「非核平和都市宣言」を掲げている本市として、このような暴挙を決して許すことはできない。

よって本市議会は、ロシアによるウクライナ侵略行為に対し強く抗議するとともに、部隊の即時撤退と平和的解決を行うよう求める。
以上、決議する。

令和4年3月 日

吹 田 市 議 会